



のぞみ 希望

学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/sugita>



年のはじめに ~杉田小校歌より~

校長 若色 昌孝

新年明けましておめでとうございます。横浜では穏やかな天候のもと新しい年を迎えました。本年も保護者・地域の皆様にとって健やかな一年になりますよう、心よりお祈りいたします。

また、昨年中は、本校の教育活動に一方ならぬお力添えをいただきまして、誠にありがとうございました。本年も、教職員一同、杉田小学校の子どもたち一人ひとりが充実した楽しい学校生活を送れるよう、きめ細やかな指導・支援に精いっぱい努めてまいりたいと考えております。本年も、ご支援・ご協力のほど、どうぞよろしくお祈りいたします。

校長室に、校歌の歌詞が書かれた大きな額が飾られています。歌詞には、杉田小学校の姿、子どもたちの姿が詠われています。特に三番の歌詞には、新しい世界に踏み出し平和な世界を築いていこうという杉田の子どもたちの進む道が示されていると感じています。

12月4日に、横浜市が取り組んでいるアフリカとの一校一国運動の一環で、トーゴ共和国からセダミヌ臨時大使を学校にお招きいたしました。1時間目は全校集会で、トーゴ共和国について全児童が大使からお話を聞きました。2, 3, 4校時は、6年生の各クラスでトーゴ共和国やアフリカに関しての特別授業が行われました。

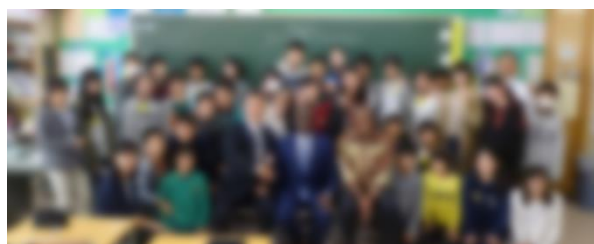
その授業の最後に、大使が6年生からの質問を受けました。様々な質問が出ましたが、最後に「私たち杉田小学校の子どもたちに、伝えたいことは何ですか。」と質問した児童がいました。大使は、少し考えた後、通訳を介してこう伝えてくださいました。「平和をつくるただ一つの武器は、…勉強することです。」と。それを聞いて、私は、教育の力、教育の大切さを感じました。同時に、私たち教職員は、勉強ができるということの喜びを杉田小の子どもにしっかりと伝えなくてはならないこと、さらに、私たち自身、教育の場で働けることに喜びと責任を感じなくてはならないということ、強く思いました。

2020年度の新教育課程全面実施に向けて、現在、2019年度からの新しい教育活動のあり方を検討しております。年のはじめにあたり、教職員と共に、新たな気持ちで校歌に向き合い、先人が残した校歌に託された本校の姿、子どもたちの姿を目指し、日々取り組んでいくことを改めて心に刻んでいきます。

春さがけの 梅咲いて
屏風浦の 山々は
希望をうつす みどり影
まことは匂う 杉田校

岸うららかな 景色栄えて
海には幸の 海苔魚貝
開港都市にそだつ 自由の子
伝統は清い 杉田校

新時代にふさわしの 身を守りて
世界の人と 手を握り
理想を磨く 平和の子
誉れは高い 杉田校



授業後、セダミヌ大使との記念写真